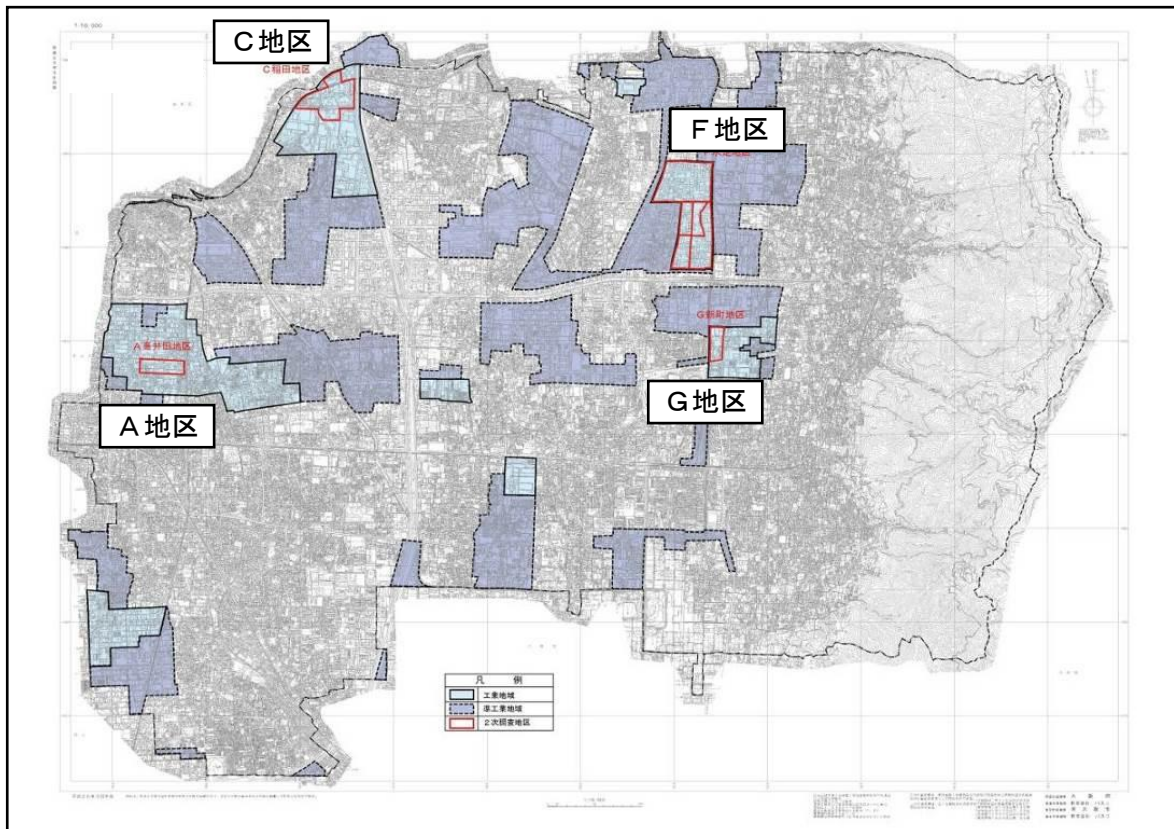


住工共生のまちづくりに向けた製造業事業所の立地状況等に関する調査における第2次調査実施地区の状況について

【実施箇所図】



【対象地区と対象事業所数】

対象地区	対象事業所数
A 高井田地区	38
C 稲田地区	37
F 水走地区①	40
水走地区②	29
水走地区③	20
水走地区④	112
G 新町地区	19
合計	295

A 高井田地区

・平成23年度、都市計画的手法の適用の可能性がある地域として、高井田まちづくり協議会と検討したところ、住宅立地が少数地域として高井田西3丁目・高井田本通3丁目地域を選定し、行政により地権者にヒアリングを実施。今回の2次調査では高井田中2丁目地域を選定し、ヒアリングを実施。相当数の住宅立地有り。

C 稲田地区

・2次調査地域の南側に大企業である近畿車輛、関西オカムラ製作所があり、都市計画的手法の適用にはこの2社の意向や連続性などが大きく影響されると考える。この2社について、2次調査対象としていないのは委託業者ではなく、行政から直接接すべきと判断したからである。大規模集合住宅（マンション）立地有り。

F 水走地区

・地域内に都市清掃施設組合（ごみ焼却場）などがあり、全域について比較的住宅立地が少ない。（数件程度）ただ、水走地域全域を対象とすると、事業者及び地権者併せて約350件程度と想定される。

G 新町地区

・集合住宅や戸建住宅も立地。製造業以外の事業所も面積的に大きく立地。